

2021年3月期 決算説明会

SPEED CHALLENGE PROACTIVE

- I. 2021年3月期 決算概要
- II. 事業戦略、トピックス

2021年 5月20日



2021年3月期 決算説明会

I. 2021年3月期 決算概要

〔2021年5月12日公表〕

SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO., LTD.

FY2020の状況

- 新型コロナウイルス感染症の影響等により、売上高4,216億円 当期純利益87億円
- 受注環境は、公共事業投資は堅調に推移したが、民間設備投資は慎重な状況
- 一部工事の採算低下により売上総利益率が低下

FY2021の見通し

- 連結業績は、売上高4,320億円 当期純利益100億円
- 今後の感染の動向による建設需要への影響には留意が必要
- DX・SX推進を加速し持続的な成長と将来収益の最大化を目指す
- 事業環境変化への対応と「2030年の将来像」の実現に向け、次期中期経営計画の策定を開始

SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期 決算説明会

02. 連結業績

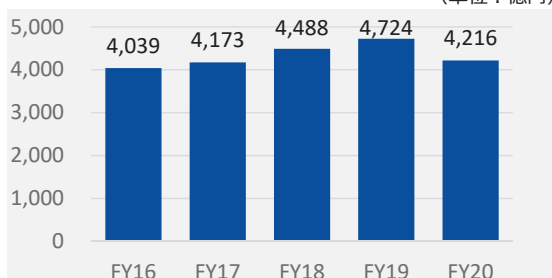
- 売上高：4,216億円
- 営業利益：156億円

	FY16	FY17	FY18	FY19	FY20	(単位：億円) 前期比増減
売上高	4,039	4,173	4,488	4,724	4,216	△508
売上総利益	464	511	510	477	389	△88
一般管理費	185	205	218	229	233	+4
営業利益	279	306	292	248	156	△92
営業利益率	6.9%	7.3%	6.5%	5.2%	3.7%	△1.5pt
経常利益	262	285	289	239	131	△108
当期純利益(※)	170	207	188	156	87	△68

※親会社株主に帰属する当期純利益

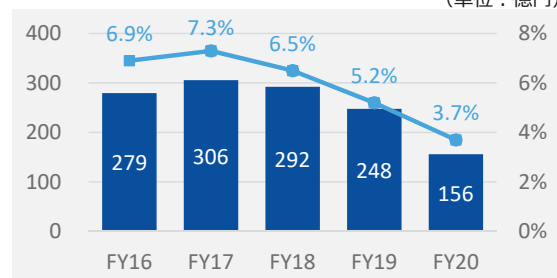
【連結売上高】

(単位：億円)



【連結営業利益】

(単位：億円)



SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

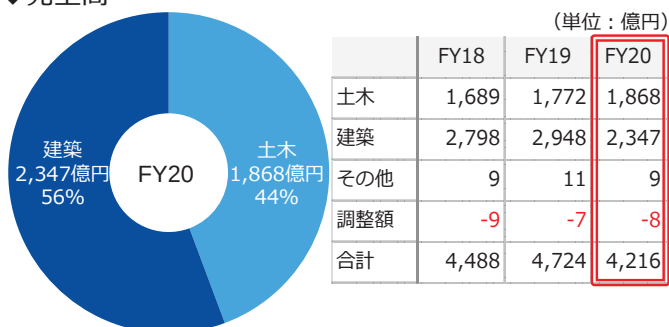
2021年3月期 通期 決算説明会

03. セグメント業績【連結】

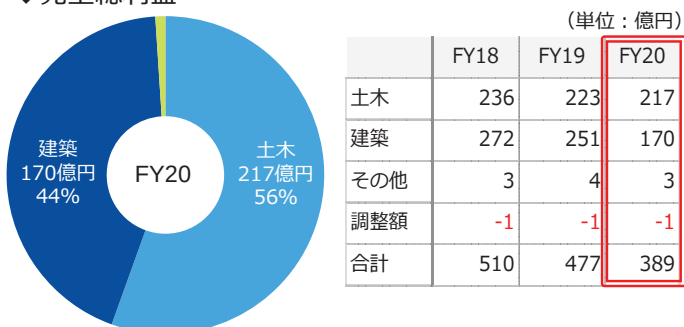
03

- 土木売上高：1,868億円
- 建築売上高：2,347億円
- 土木売上総利益：217億円
- 建築売上総利益：170億円

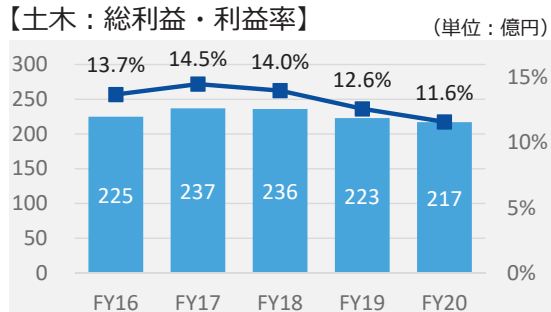
◆売上高



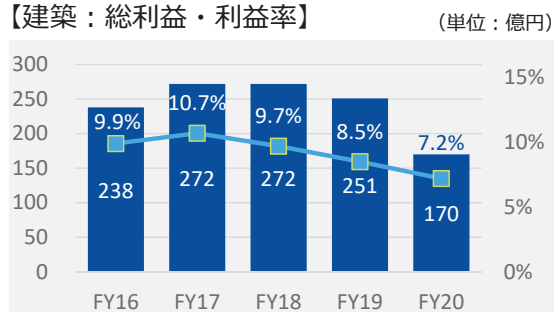
◆売上総利益



【土木：総利益・利益率】



【建築：総利益・利益率】

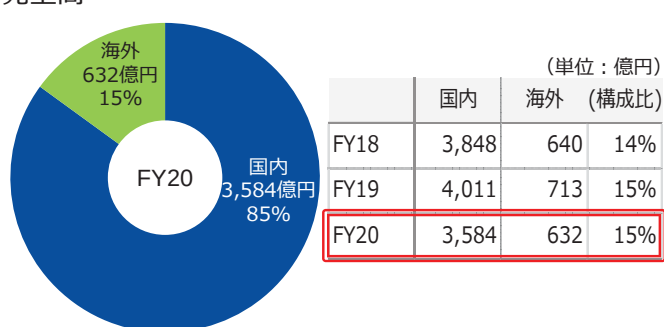


04. 国内・海外別業績【連結】

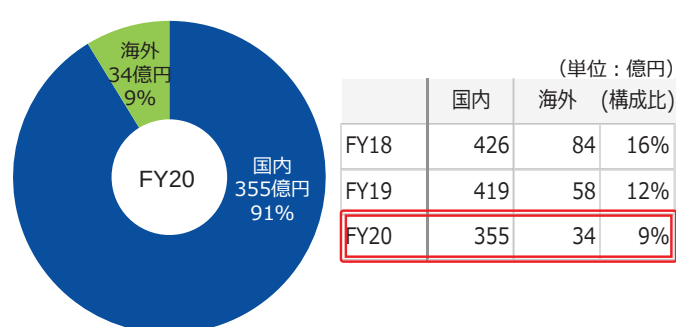
04

- 海外売上高：632億円
- 海外売上総利益：34億円 ※現地法人含む

◆売上高



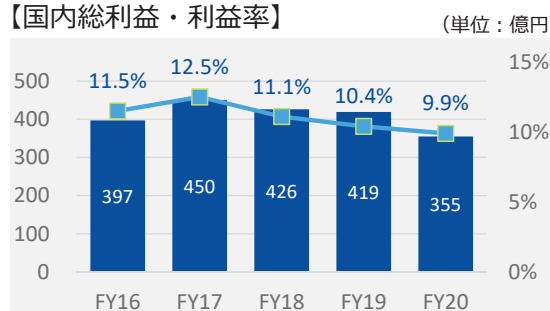
◆売上総利益



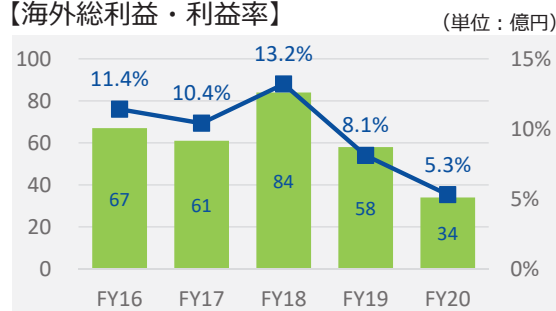
【国別売上高】

	FY20
フィリピン	206
インド	70
ベトナム	65
ミャンマー	56
その他地域	235
海外合計	632

【国内総利益・利益率】



【海外総利益・利益率】



05. 建設受注高《個別》

05

- 建設受注高 : 3,164億円
- 海外受注高 : 558億円 ※現地法人含む

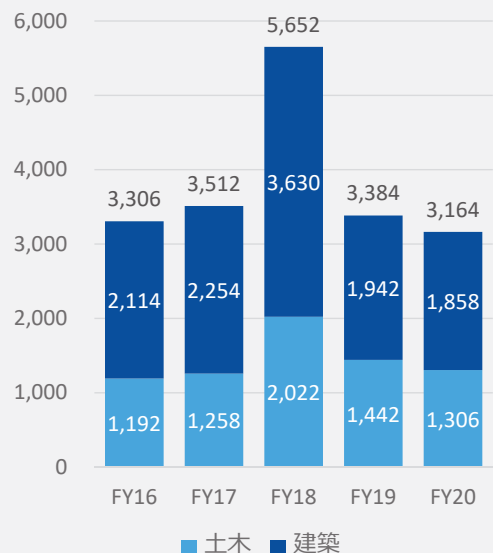
■ 受注高

(単位 : 億円)

【受注高推移】

(単位 : 億円)

	FY18	FY19	FY20	
	実績	実績	実績	前期比増減
国内官公庁	810	738	789	51
国内民間	353	411	303	△108
海外	859	293	214	△79
土木工事	2,022	1,442	1,306	△136
国内官公庁	372	128	117	△11
国内民間	3,142	1,723	1,639	△84
海外	116	91	102	11
建築工事	3,630	1,942	1,858	△84
国内官公庁	1,182	866	906	40
国内民間	3,495	2,134	1,942	△192
海外	975	384	316	△68
合計	5,652	3,384	3,164	△220
海外(現地法人含む)	(1,376)	(774)	(558)	(△216)



SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

06. 完成工事高《個別》

06

- 完成工事高 : 3,220億円
- 繰越工事高 : 7,020億円

■ 完成工事高

(単位 : 億円)

【完成工事高推移】

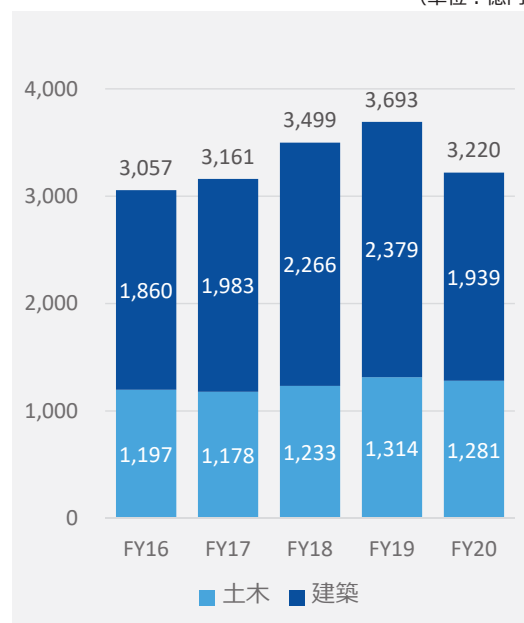
(単位 : 億円)

	FY18	FY19	FY20	前期比	
	実績	実績	実績	増減額	増減率
土木	1,233	1,314	1,281	△33	△2.5%
建築	2,266	2,379	1,939	△440	△18.5%
合計	3,499	3,693	3,220	△473	△12.8%

(参考) 繰越工事高の推移

(単位 : 億円)

	FY18	FY19	FY20	前期比
土木	3,168	3,296	3,321	+25
建築	4,217	3,780	3,699	△81
合計	7,385	7,076	7,020	△56



SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

07. 完成工事総利益《個別》

07

- 完成工事総利益 : 265億円
- 完成工事総利益率 : 8.2%

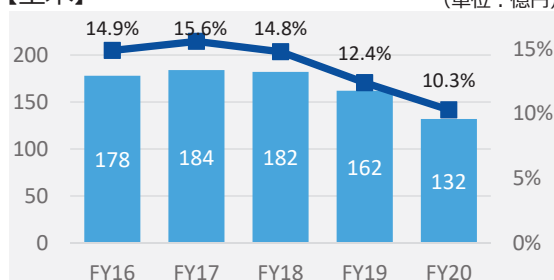
■ 完成工事総利益（総利益率）

(単位：億円)

	FY18		FY19		FY20		前期比	
	実績		実績		実績		増減額	増減率
土木	182	14.8%	162	12.4%	132	10.3%	△30	△2.1pt
建築	217	9.6%	192	8.1%	133	6.9%	△59	△1.2pt
合計	399	11.4%	354	9.6%	265	8.2%	△89	△1.4pt

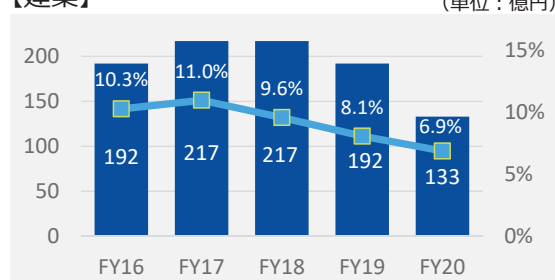
【土木】

(単位：億円)



【建築】

(単位：億円)



SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

08. 連結財政状態・キャッシュフロー

08

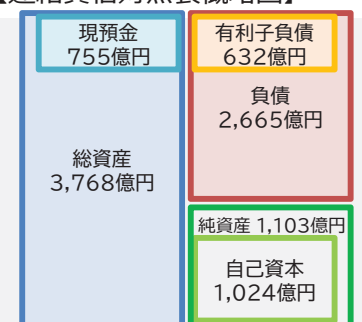
- 連結自己資本比率 : 27.2%
- ROE : 8.8%
- 営業キャッシュフロー : 167億円

■ 連結財政状態

(単位：億円)

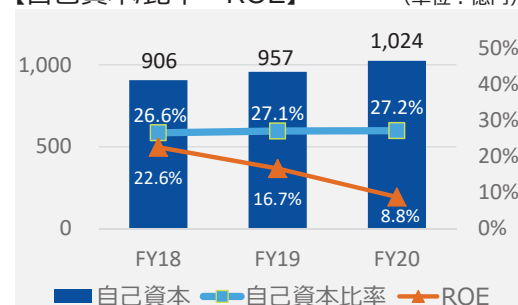
	FY18	FY19	FY20	
	実績	実績	実績	増減
資産合計	3,409	3,534	3,768	234
（現預金）	(743)	(535)	(755)	(220)
負債合計	2,429	2,510	2,665	155
（有利子負債）	(316)	(398)	(632)	(234)
純資産合計	980	1,024	1,103	79
（自己資本）	(906)	(957)	(1,024)	(67)
自己資本比率	26.6%	27.1%	27.2%	+0.1pt
ROE	22.6%	16.7%	8.8%	△7.9pt
営業C F	△10	△180	167	347
投資C F	△64	△34	△27	7
財務C F	27	8	97	89
期末現金同等物	664	458	696	238

【連結貸借対照表概略図】



【自己資本/比率・ROE】

(単位：億円)



SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

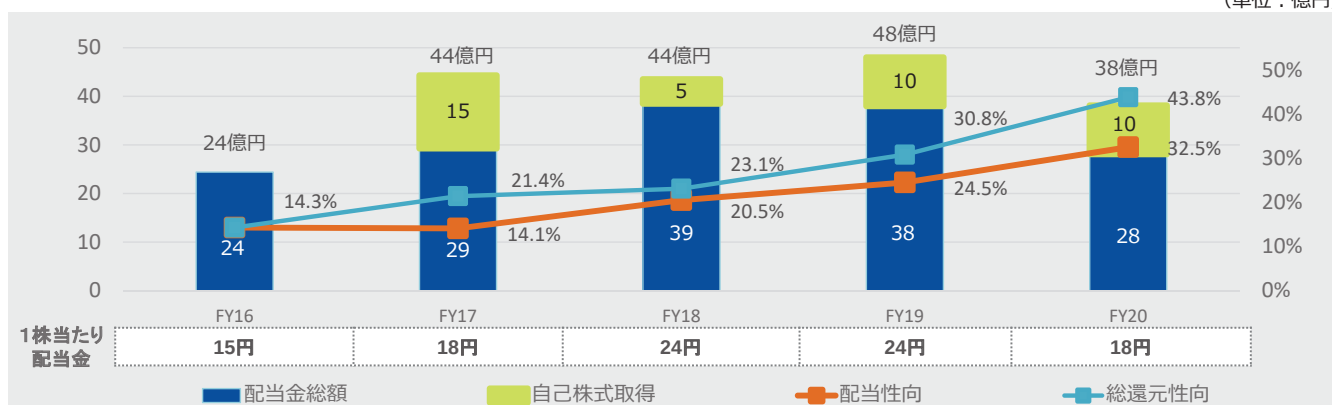
2021年3月期 通期決算説明会

- 期末配当金：18.0円
- 連結総還元性向：43.8%

	年間配当金（円）			配当性向 （連結）	自己株式取得 （億円）	総還元性向 （連結）
	第2四半期末	期末	合計			
FY19	0.00	24.00	24.00	24.5%	10億円	30.8%
FY20	0.00	18.00	18.00	32.5%	10億円	43.8%

【配当性向・総還元性向の5か年推移】

（単位：億円）



10. 2022年3月期 業績予想【連結】

- 売上高：4,320億円
- 当期純利益：100億円

■ 連結業績予想

（単位：億円）

	FY19	FY20	FY21	前期比増減
	実績	実績	予想	
売上高	4,724	4,216	4,320	+104
売上総利益	477	389	450	+61
一般管理費	229	233	265	+32
営業利益	248	156	185	+29
営業利益率	5.2%	3.7%	4.3%	+0.6pt
経常利益	239	131	160	+29
当期純利益(※)	156	87	100	+13

※親会社株主に帰属する当期純利益

11. 2022年3月期 業績予想《個別》

11

- 受注高 : 3,600億円
- 売上高 : 3,082億円
- 当期純利益 : 80億円

■ 個別業績予想

(単位: 億円)

	FY20	FY21	
	実績	予想	前期比
受注高	3,164	3,600	+436
売上高	3,222	3,082	△140
売上総利益	266	313	+47
営業利益	102	128	+26
営業利益率	3.2%	4.2%	+1.0pt
経常利益	94	113	+19
当期純利益(※)	76	80	+4

※親会社株主に帰属する当期純利益

■ 建設受注高 (個別)

土木
1,350億円
前期比+44億円

建築
2,250億円
前期比+392億円

■ 完成工事総利益率 (個別)

土木
13.1%
前期比+2.8pt

建築
8.2%
前期比+1.3pt

SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

12. 2022年3月期 業績予想

12

- 1株当たり配当金 : 20円
- 自己資本比率 : 27%程度
- ROE : 9.5%程度

■ 配当実績・予想

	年間配当金 (円)			配当性向	総還元性向
	第2四半期末	期末	合計	(連結)	(連結)
FY19	0.00	24.00	24.00	24.5%	30.8%
FY20	0.00	18.00	18.00	32.5%	43.8%
FY21	0.00	20.00	20.00	31.2%	31.2%

■ 自己資本比率・ROE

	FY19	FY20	FY21
	実績	実績	予想
自己資本比率	27.1%	27.2%	27%程度
ROE	16.7%	8.8%	9.5%程度

■ 連結財政状態予想(概算)

(単位: 億円)

	FY19	FY20	FY21
	実績	実績	予想(概算)
資産合計	3,534	3,768	4,000
(現金金)	(535)	(755)	(800)
負債合計	2,510	2,665	2,800
(有利子負債)	(398)	(632)	(800)
純資産合計	1,024	1,103	1,200
(自己資本)	(957)	(1,024)	(1,100)

● 2021/3末

現金金 755億円	有利子負債 632億円
負債 2,665億円	純資産 1,103億円
自己資本 1,024億円	
総資産 3,768億円	

● 2022/3末予想 (概算)

現金金 800億円程度	有利子負債 800億円程度
負債 2,800億円程度	純資産 1,200億円程度
自己資本 1,100億円程度	
総資産 4,000億円程度	

SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

	FY2021 中計目標	FY2020 実績	備考
売上高	5,000億円	4,216億円	
営業利益率	6%以上	3.7%	
自己資本比率	30%以上	27.2%	
R O E	12%以上	8.8%	
総還元性向	30%以上	43.8%	
生産性 (1人当たり完成工事高)	10%向上	15%低下	・完成工事高減少により指標は低下 ・業務効率化、生産性向上を着実に推進
海外受注高	1,000億円	558億円	・コロナ後を見据え、引き続き海外事業を強化
成長投資	累計500億円	累計約240億円	・鉄構、ドーピーの子会社化 ・蓮池水上太陽光発電所 ・プレキャスト工場設備投資 など

SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期 決算説明会

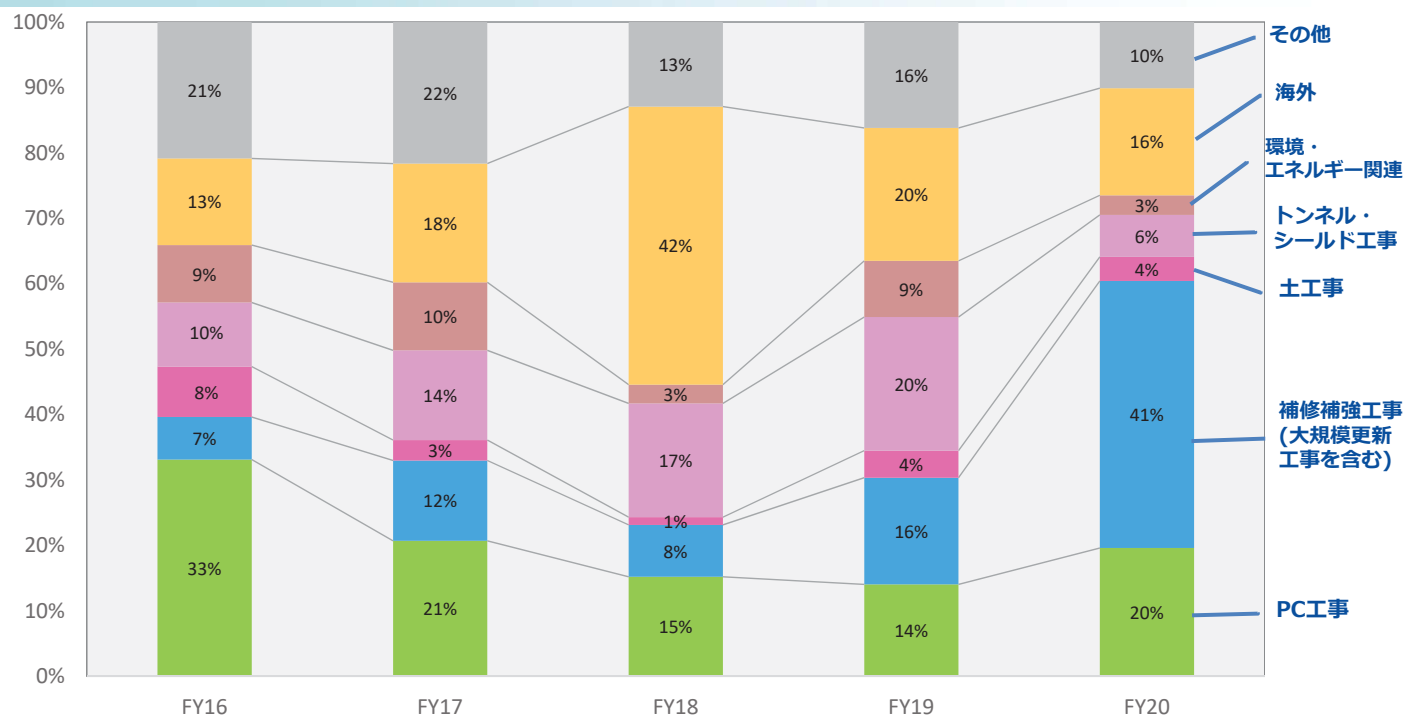
2021年3月期 決算説明会

Ⅱ. 事業戦略、トピックス

SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

土木事業：当社得意分野を活かした戦略的取組みを展開。

当社の得意分野である「PC工事」は20%。大規模更新工事を含む「補修・補強工事」は41%。



SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

02. 土木事業

大規模更新、国土強靱化に注力

注力分野

大規模更新



市場環境

- ・市場規模は新設橋梁と同規模まで拡大

国土強靱化



- ・防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策（15兆円）
- ・流域治水対策やミッシングリンクの解消、4車線化など

優位性技術

- ・SMC-Slab
- ・ロボタラス
- ・床版架設機
- ・サスティンジョイント™

- ・SMC-Tunnelingシリーズ
- ・復興事業での実績（河川堤防、調整池など）
- ・総合的な技術力（PCにおいてはトップシェア）

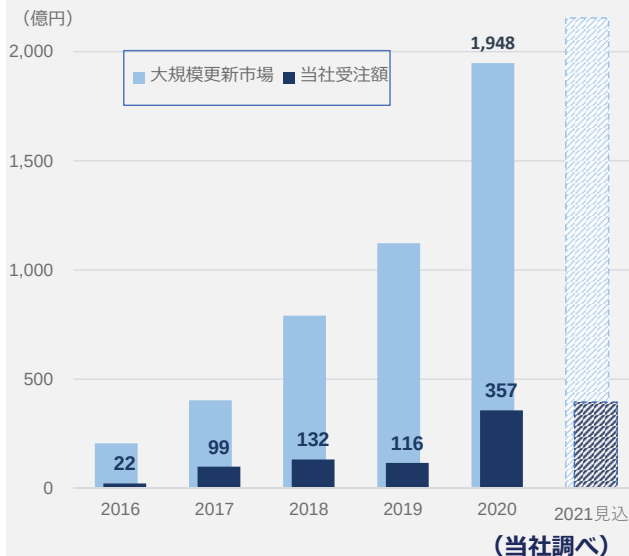
SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

大規模更新事業への取り組み

- ✓ インフラ老朽化を背景に、市場規模は2,000億円超と拡大基調
- ✓ 当社は豊富な施工実績と組織力を武器に、2020年度は357億円を受注

大規模更新事業の推移



当社施工案件



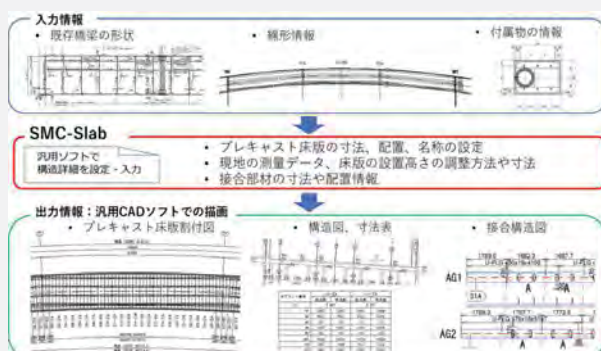
大規模更新事業への取り組み

- ✓ 設計支援プログラムの現場適用により設計業務を効率化
- ✓ 鉄筋組立自動化システム「Robotaras™ (ロボタラス)」を軌道スラブだけでなくP C床版にも適用

設計

『SMC-Slab』

- ・ 床版取替工事の設計支援プログラム
- ・ 寸法図作成時間：1/3に短縮



生産

『ロボタラス』のP C床版への適用

- ・ 鉄筋配置と結束作業の省人化
- (作業員一人当たりの生産性：50%向上)



大規模更新事業への取り組み

- ✓ 施工においても床版架設機の現場適用や接合工法の実用化により、省力化や生産性向上を推進
- ✓ 設計から生産、施工に至るプロセスでの優位技術確立で、受注競争力の強化

施工(架設)

床版架設機の開発・適用

- ・ 特殊な施工条件環境でも効率的な施工が可能



施工(間詰め)

『サスティンジョイント™』の実用化

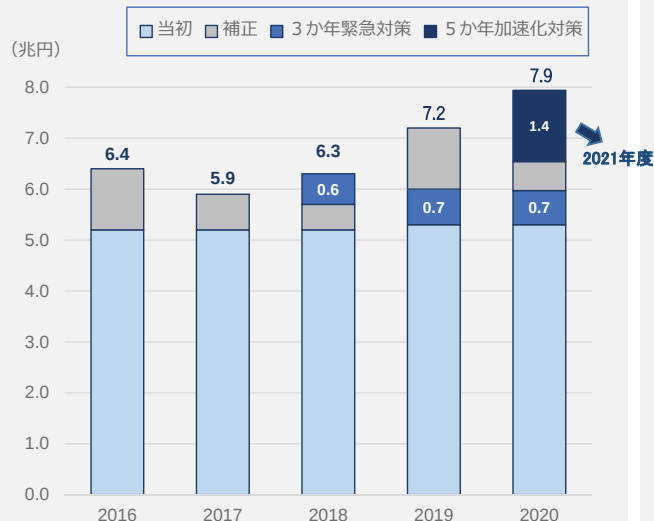
- ・ 生産性向上（配筋作業が不要）
- ・ 高耐久（ひび割れリスクを低減）
- ・ 持続可能性（産業廃棄物の利用）



国土強靱化への取り組み

- ✓ 防災・減災、国土強靱化に対する需要の高まり
- ✓ ①ミッシングリンクを早期に解消する独自技術

公共事業関係費(国交省関係)の推移



出典：令和3年度予算概要（国土交通省）

①独自技術（SMC-Tunnelingシリーズ）

『自動de覆工』

- ・ 覆工コンクリートの圧送自動化により省人化を実現



国土強靱化への取り組み

- ②大規模地震・津波から「まち」を守る豊富な施工実績
- ③激甚化する風水害・浸水から「ひと」を守る確かな技術力

②「まち」を守る実績（河川堤防）

大川河川外災害復旧工事（その2）他3件

- ✓ 工事概要：築堤・護岸工他（総延長1,792m）
- ✓ 竣工：2020年4月



③「ひと」を守る技術力（ポンプ場DBO）

DBO：設計、建設、運営を一括して行う方式
玉川ポンプ場

- ✓ 工事概要：①ポンプ場及び合流幹線管渠の設計・建設業務、②維持管理業務



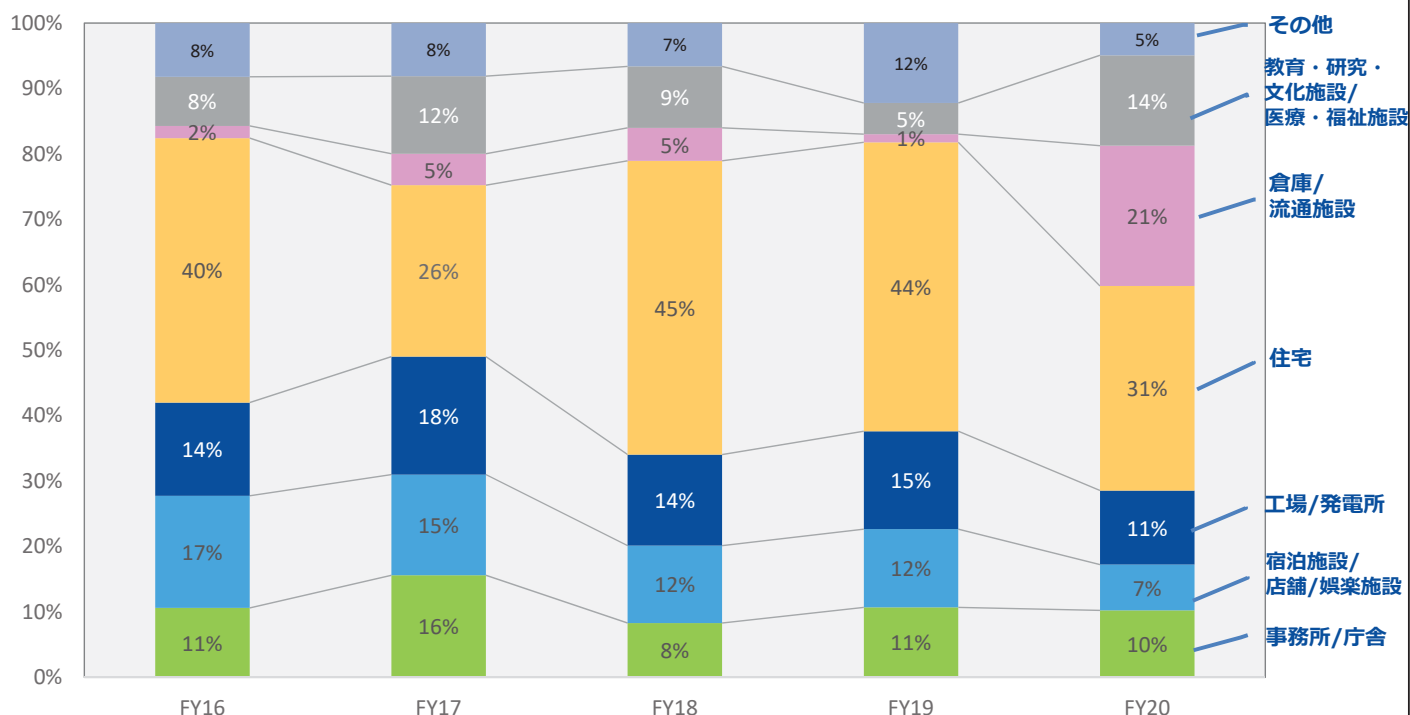
SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

03. 工種別 受注比率（建築）《個別》

建築事業：市場環境の変化に対応した戦略的取組みを展開。

民間投資の旺盛な「倉庫・流通施設」は21%。当社の得意分野である「住宅」は31%。



SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

物流施設、医薬関連施設、超高層住宅に注力

	物流施設	医薬関連施設	超高層住宅
注力用途			
市場環境	・EC市場の活性化に伴い、需要が増大 ・地方案件も増加傾向	・コロナ禍対応も含め今後も堅調な設備投資が見込まれる	・市街地再開発事業は堅調に推移 ・地方都市の超高層案件増
優位性・技術	・ミック構法 ～短工期・低コストを実現 ・雷靱（らいじん）構法 ～大空間を合理的に実現	・フルターンキー対応 ・Sukkiri for Pharma ～短工期で高品質な機器ユニット ・移転サービス	・SuKKiTシリーズ ～明るく開放的な住まいを実現 ・SQRIM工法 ～短工期で高品質な躯体工法
POINT	・好況な市場環境を捉え独自技術も活かし受注拡大を目指す	・ユニークな技術やサービスを活かし更なる成長を目指す	・実績と技術力を活かし建築事業を下支え

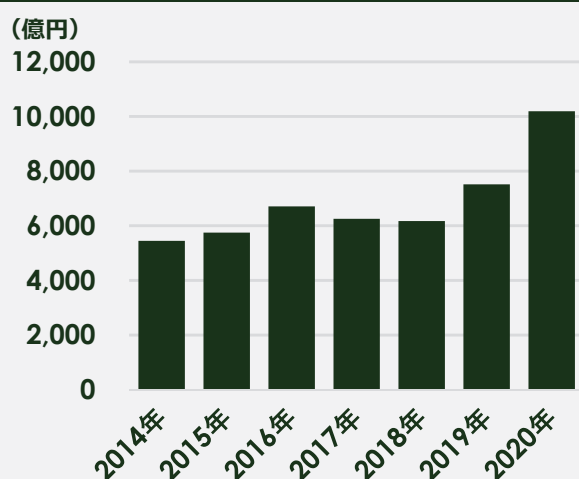
SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

物流施設の取り組み

- ✓ コロナ禍を契機にEC市場が拡大、物流倉庫マーケットも活況が続く
- ✓ 設計施工共に短工期で、かつ近年の案件の大型化により事業メリットが大きい

倉庫・流通施設受注額推移(国内)



出典：建設工事受注動態統計調査（大手50社調査）
（国土交通省）

次世代型物流施設「DPL横浜戸塚」



大型物流施設の実績を活かし、新規顧客の開拓や、出件が増加している地方案件にも積極的に展開中

SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

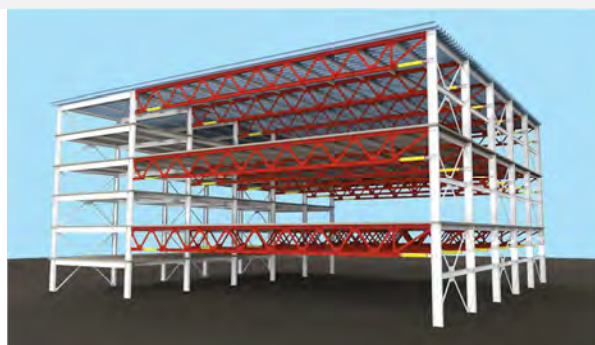
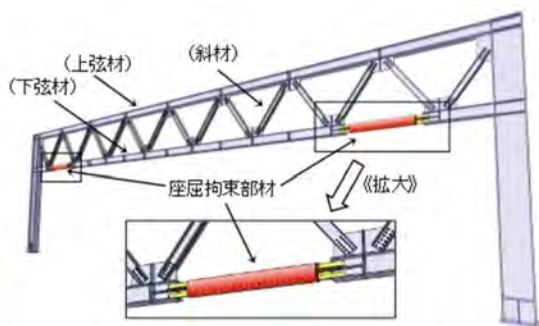
2021年3月期 通期決算説明会

物流施設の取り組み

✓ ミック構法や雷靱構法などの独自技術を武器に受注拡大を強力に推進

損傷制御型トラス梁構法「雷靱(RAIJIN)™」

- ・ 座屈拘束部材を組込んだトラス梁によって、無柱大空間を合理的に実現
- ・ 従来のトラス梁を用いた場合に比べて、鋼材量が10%程度低減（試算）
- ・ 近年、ニーズが高まっている更新性の高い物流倉庫や、生産施設、展示場等の大空間が必要な案件にて提案活動を展開



SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

医薬関連施設の取り組み

- ✓ GMP対応エンジニアリングを活かしたフルターンキーによる医薬関連施設の受注拡大
- ✓ 高品質・短工期・フレキシブルを実現する「Sukkiri Unit」の展開

医薬品施設フルターンキーサービス

企画

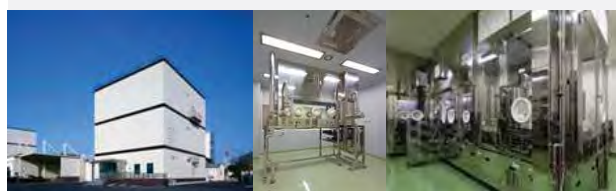
設計

調達

施工

稼働

GMP対応エンジニアリング



Sukkiri Unit

工場にて組立から性能試験まで行う製造機器ユニット

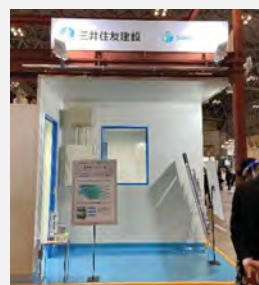
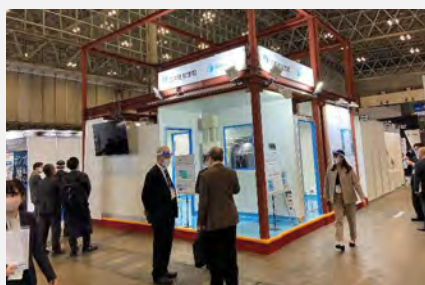
高品質

工場製作により高い
精度・品質を確保

短工期

工場製作と現地工
事の並行が可能

フレキシブル

将来的な製造ライ
ン組替えが容易

当社独自技術やサービスを通じて、優位分野への成長に向けて競争力強化に注力

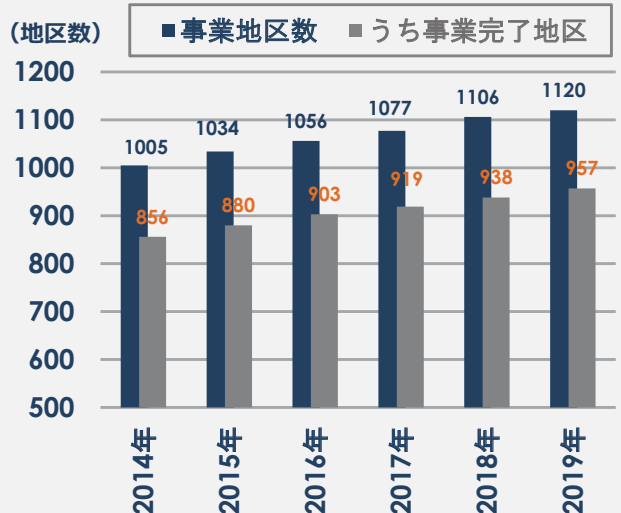
SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

超高层住宅（市街地再開発事業）の取り組み

- ✓ 超高层住宅を軸とした再開発事業はコロナ禍の影響も小さく、案件が豊富
- ✓ SuKKiTシリーズやSQRIM工法などの優位技術を武器に特定業務代行者への選定を目指す

市街地再開発事業件数推移



特定業務代行者として取組中の
JR小岩駅北口地区第一種市街地再開発事業
にてノウハウを蓄積



2022年度の建築工事着工
を目指して順調に進捗中

- ✓ 地区面積：約2.0ha
- ✓ 建物規模：地上30階建



超高层住宅（地方案件）への取り組み

超高层住宅案件 取り組み状況（首都圏除く）

北海道旭川市 (設計中)

(仮称)旭川1・7
優良建築物等整備事業



大阪府大阪市 (施工中)

プラウドタワー梅田豊崎



宮城県仙台市 (設計中)

(仮称)青葉区昭和町計画



首都圏 (設計中・施工中)

東京都 6件

神奈川県 2件

千葉県 2件

東北、中部、四国、九州の新規案件にて営業展開中

海外施工実績（土木）

✓ 東南アジアを中心に、世界中で大型案件を施工中。

ハノイ市環状3号線建設計画(マイジック-南タンロン区間)パッケージ1



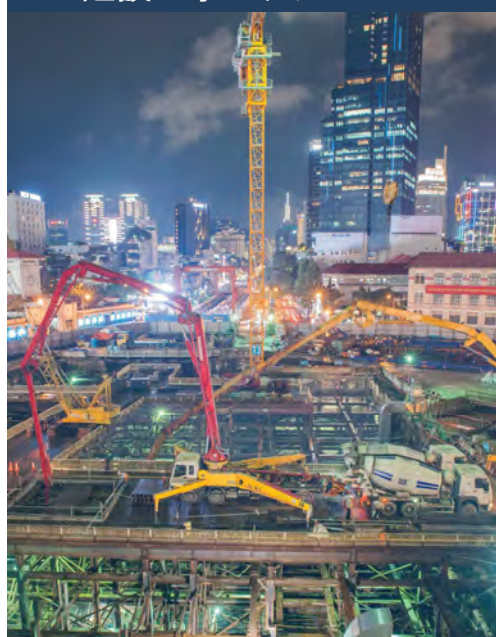
SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

海外受注状況

✓ ベトナムに続き、昨年度はインドネシアで地下鉄工事（CP203）受注

ホーチミン市都市鉄道1号線
建設工事パッケージ1a



ジャカルタMRT CP203

- ・発注者：ジャカルタ高速鉄道株式会社
- ・請負金額：約334億円（JV総額）
- ・工事概要：駅舎、シールドトンネル



SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

海外設計施工実績（建築）

✓ 海外優良企業発注の超高層オフィスをバンコク中心業務地区で施工中

SIAM PATUMWAN HOUSE （タイ バンコク）

- ・発注者：SIAM MOTERS Co., Ltd.
- ・構造：鉄筋コンクリート造
- ・規模：地上34階/地下2階/塔屋1階
- ・建築面積：4,435㎡
- ・延床面積：91,901㎡
- ・用途：事務所



SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

06. TOPICS（重要施策）

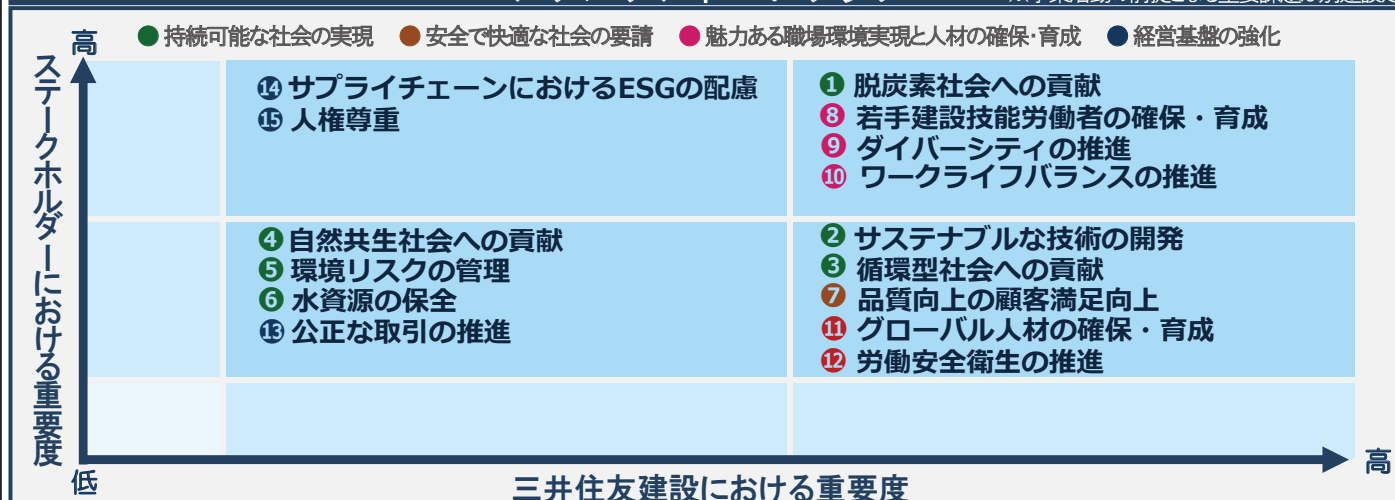
S X（サステナビリティ・トランスフォーメーション）の取組み

マテリアリティ（重要課題）の特定

- ✓ 当社の経営理念や「2030年の将来像」等を踏まえ、ESGに関する外部有識者からの意見を評価も反映した上で、マテリアリティを特定
- ✓ マテリアリティにはKPIを設定し、課題解決に向けた具体的な施策に取り組む

マテリアリティマトリックス

※事業活動の前提となる重要課題は別途設定



SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

06. TOPICS（重要施策）

32

S X（サステナビリティ・トランスフォーメーション）の取組み

気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）への賛同を表明

TCFDについて

金融安定理事会(FSB)により、気候関連の情報開示及び金融機関の対応をどのように行うかを検討する目的で設立された「気候関連財務情報開示タスクフォース」

TCFDに賛同表明している国内機関

356社（2021年3月時点）
（金融90社、非金融243社、その他23機関）
同業他社では7社が賛同を表明

気候変動に対する取組みの開示

ガバナンス

気候変動を含むサステナビリティ施策の推進・管理体制

戦略

気候変動に関するリスクを踏まえたシナリオ分析に基づく対策

リスク管理

気候変動に関するリスクを識別・評価するプロセスとリスク管理

指標と目標

当社策定の環境方針“Green Challenge 2030”に基づく目標設定

SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

06. TOPICS（重要施策）

33

S X（サステナビリティ・トランスフォーメーション）の取組み

全社的なS X推進体制の構築

- ☑ 気候変動リスクへの対応など持続可能な社会の実現に貢献するための取組みを全社的に推進するため、関係本部内にサステナビリティ推進担当組織を設置

S X推進体制

経営企画本部
サステナビリティ推進部（既設）

管理本部
推進担当グループ

（新設）

土木本部
推進担当グループ

（新設）

建築本部
推進担当グループ

（新設）

技術本部
推進担当グループ

（新設）

国際本部
推進担当グループ

（新設）

主な推進内容

1. サプライチェーン全体でのCO2排出量の把握と削減施策の検討
2. 事業活動全体におけるグリーン電力の調達および活用の検討
3. 人権に関する取組み（人権教育、人権方針策定等）

SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

S X（サステナビリティ・トランスフォーメーション）の取組み

サステナブル社会に寄与する技術

Dura Bridge

超高耐久橋梁技術

鋼材を一切用いないことで
塩害等による腐食を防止



Dura-Bridge初採用の
別荘谷橋が1月に竣工

サスティンクリート

高性能コンクリート

独自の配合コンセプトで
高品質・高耐久・低炭素な
コンクリート構造物を実現



サスティンジョイント™の
施工試験にて施工法を確立

コネクティッドEV

災害時の電力供給システム



風力発電用タワー

200m級タワーと
架設用機械に関する
Mammoet社との
共同開発に着手



SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

S X（サステナビリティ・トランスフォーメーション）の取組み

再生可能エネルギー等施設の建設実績

水上太陽光発電事業

当社の水上太陽光フロート
システム「PuKaTTo」を利用
した、3件目の運営事業



蓮池水上太陽光発電所

陸上太陽光発電事業

2012年度のEPC受注以降、
20MWクラスの大型造成工事
を伴う案件を複数受注



京都・伏見メガソーラー発電所

バイオマス発電事業

EPC業者からの発注に対して
土建コラボにより工事を
受注



酒田バイオマス発電所

土建コラボや異業種企業との連携によって取組みを推進

SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

D X（デジタル・トランスフォーメーション）の取組み

全社的なD X推進体制の構築

- ✓ 新設の「D X推進部」を中心とした推進に向けて、各本部にD X推進担当グループを設置
- ✓ D X推進に合わせて情報セキュリティ管理体制も強化（情報セキュリティ管理室を新設）

I C Tを活用した開発技術等

遠 検™

遠隔立会検査システム

検査時の移動時間や
待ち時間などの削減が可能
※土木現場にてシステム適用中



生産性向上

どこみなフォン

音声通話自動翻訳機

世界の建設現場において
「言葉の壁」を無くす
※日本電気株式会社との協業



グローバル化

動画「建設D X 2030」

2030年の建設現場の将来像を
「デジタル技術の活用」の
視点で映像化

<https://www.smcon.co.jp/service/technology-movies/>



次世代生産システム

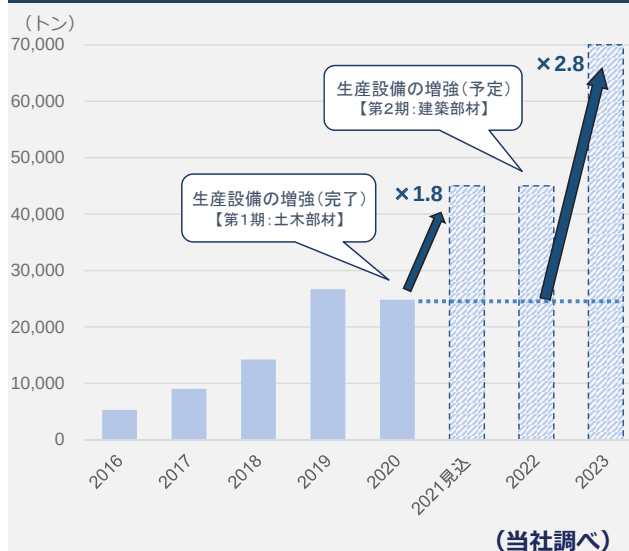
SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

自社プレキャスト工場（能登川工場）増設

- ✓ 大規模更新事業など、プレキャスト需要の増加を見越した生産設備への投資を実施。生産能力の強化に加え、ロボタラス（鉄筋組立自動化システム）等の省力化技術も適用
- ✓ 今後、建築需要（タワマン地方展開強化）への対応に向けた更なる投資を予定

能登川工場の生産実績



生産設備の増強

着手前



増設後（一期）



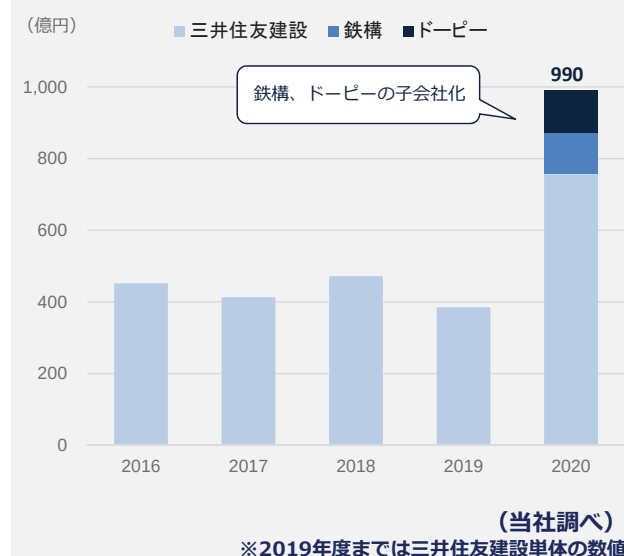
SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会

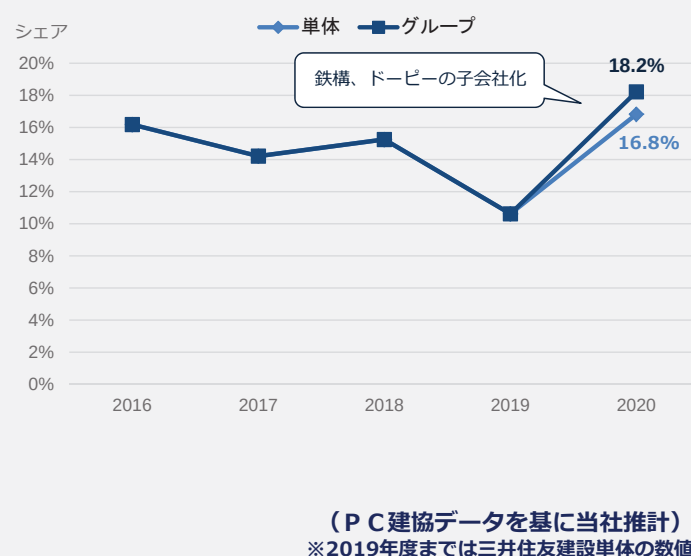
M & A（三井住友建設鉄構エンジニアリング、ドーピー建設工業）

- ✓ 橋梁事業規模は、当初目標を大幅に上回る1,000億円程度（3社合計）にまで拡大
- ✓ PC橋シェアも、ドーピーとの2社合計で18%超と順調に増加
- ✓ その他、部材製作や機材管理、技術者教育などでグループ連携を推進

業績への効果① 橋梁事業 受注高



業績への効果② PC橋シェア(大規模更新含む)



SUMITOMO MITSUI CONSTRUCTION CO.,LTD.

2021年3月期 通期決算説明会



三井住友建設

お問い合わせ先

経営企画本部 企画部

Tel. 03-4582-3016 Fax. 03-4582-3205

本資料に掲載しております計画、予測または見通しなど将来に関する事項は、本資料の発表日現在における当社の戦略、目標、前提または仮定に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の計画、予測または見通しなどと異なる結果となる可能性があります。